

●児童発達支援センター「エール」が目指していること●

私たち職員は、基本理念に基づき



エール 基本理念

高島市のこどもとその家族が、笑顔で自分らしく安心して暮らせるように、こども一人一人の成長にあわせた関わりを共に考えます

エール 基本方針

＊職員が利用者の個性を大切にした支援を総合的に提供できるよう、専門的な知識や技術の向上に努めます。

＊関係機関との協働を大切にしながら切れ目ない支援を行い、こどもや保護者のくらしを応援します。

＊職員同士が日常的に相談しあい、お互いにサポートしあいながら、こどもや保護者の支援に協力して取り組みます。

＊障害があっても住み慣れたところで、自立した生活を送ることができるよう、地域の理解の輪を広げます。

カンガルー教室事業方針



＊その子らしい成長発達を尊重し、“やってみたい”という気持ちを大事にしながら、こどもの姿に合わせた関わりを行います。

＊1対1の関わりの中で、こどもの姿や保護者の気持ちを受け止め、共にこどもをよりよく理解し、自信を持って子育てに取り組めることを大切にします。

＊保護者同士の話し合いを通して、悩みと向き合ったり、ホッと一息ついたりしながら、保護者が自分らしい子育てを目指せるように支えます。

＊保護者や園と連携して、こどもの姿を共有し、こどもも保護者も地域の中で自分らしくありのままに暮らせるように支えます。

保育所等訪問支援事業 事業方針

＊地域の中でのこどもの“そだち”や“くらし”を支えるために、こどもの想いを姿や行動から理解し、こどもの強みや個性を最大限に生かせるように支援します。

＊こども、家族の“ねがい”や“想い”を尊重し、多職種と連携をとりながら、よりよい支援につなげます。

＊こどもへの最善の関わり方や環境の設定を、訪問先の園等と共に考えながら支援します。



計画相談支援事業 事業方針

＊お子さんが成長していく過程で、家族の願いや思いに寄り添います。

＊お子さんの得意な点（ストレングス）を活かせるようご家族と一緒に考えます。

＊お子さんの表情や言葉、しぐさ等を大切に、生き生きと生活できるように支援を提供します。

総合相談・支援 事業方針

＊こどもの発達について相談しやすい窓口となるよう、地域にエールの機能・役割を周知します。

＊こどもの心身の成長や発達についての心配に寄り添い、多面的な視点から支援について検討します。

＊地域の園・学校等と連携・協力して、よりよい支援につなげます。

